

はなさく生命におけるサステナビリティ経営 2025年度取組結果について

※記載内容は、特段の記載がない限り2026年3月末時点の状況を記載しております。

2026年6月
はなさく生命保険株式会社

領域	重要課題	取組指針	2025年度 主な取組結果 (<u>下線項目</u> については、 <u>TOPICSページ</u> に詳細を掲載)	参照 ページ
人	①人生100年にわたる安心・安全の提供	【1】幅広いリスクに対応した商品・サービスをお手頃価格で提供 － 若年層の将来不安への対応 － 中高年齢層の健康不安・経済負担増大への対応 － 女性特有のリスク拡大への対応	・ <u>「オンライン医療相談サービス アスクドクターズ」を開始</u> ・ <u>「はなさく医療」にがんの自由診療等に備えられる特約を新設する等、改定を実施</u>	P2
	②希望に満ちた未来世代を育む	【2】金融リテラシーと保険加入率向上に向けた様々な情報発信・啓発活動	・ <u>女性を取り巻く社会課題への啓発運動「I’m OK？ PROJECT」を展開</u> <u>- オウンドサイトで「I’m OK？ Magazine」等を通じ、女性の健康課題等に関する情報発信を継続</u> ・ 当社職員の身近な人（ご家族等）への乳がんに関する情報提供活動の実施 ・ 資産形成の促進の一環として、はなさく変額保険の研修等を通じた、募集人等への啓発活動を推進 ・ はなさく変額保険「資産形成ガイド」の提供開始。資産形成の促進に寄与	P3
	③多様性と人権の尊重	【3】すべてのプロセスにおいて人権を尊重する経営	・ <u>「カスタマーハラスメントへの対応に関する方針」を制定・公表</u> ・ 入社者向け人権研修や、管理者向け同和・人権研修、全役職員向け同和・人権研修の実施	P4
地域社会	④活力あふれる地域社会の創出	【4】多様なチャネルの展開・融合を通じ、若年から高齢まで、お客様の多様なライフスタイルに合わせた加入機会の提供 【5】デジタルと有人を組み合わせせたサポートによる幅広い地域・世代へのサービス提供	・ <u>LINEを活用したお客様サポート体制の確立</u> ・ <u>「はなさく収入保障保険」のインターネット（Web）での取扱開始</u> ・ 変額保険を含めた、複数契約の同時申込の実現	P4
地球環境	⑤豊かな地球を未来につなぐ	【6】業務効率化やビジネスプロセス見直しによる環境負担の軽減 － エネルギー使用量やCO2排出量の抑制	・ <u>リモートによるオンライン面談の手続き等、紙使用量の抑制</u> ・ 「2025ニッセイの森友の会」植樹活動資金への寄付活動に参画 ・ 本社オフィス（六本木）、大阪オフィスにおける、グリーン電力導入 ・ 全社朝礼社内会議のPC利用や効率的な出張等による、CO2抑制取組みを勧奨 ・ 社内ウオーターサーバーの導入における、マイボトルの推奨	P5
上記を支える経営基盤	⑥コーポレートガバナンスの高度化	【7】コンプライアンス・リスク管理態勢・内部統制システムの高度化	・ <u>全役職員向けのコンプライアンス研修に加え、事例問題を取り上げた倫理トレーニングの実施等を通じて、エモーショナル・コンプライアンスの推進を図り、役職員の「意識」・「マインド」を醸成</u> ・ 全役職員に向けた、不審メール対策等の情報セキュリティ研修を実施 ・ 過度な便宜供与等に関する態勢整備を実施（各種規程整備等） ・ 委託先BCP対応確認の強化、重要委託先への訪問実査等、外部委託管理運営の高度化取組を実施	P5
	⑦人的資本の強化	【8】ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの推進 【9】働きやすさの追求と健康経営®の推進 *「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。	・ <u>DE&I研修等の定期的な開催等を通じた、多様性の尊重</u> ・ <u>健康経営優良法人2026（大規模法人部門）認定</u> ・ 「CX*チーム」を中心とした、CX REPORTの定期発信（全社朝礼）*CX（顧客体験価値） ・ 従業員のご家族向け企業理解・交流イベント「はなさくFamily Day」の開催	

○サステナビリティ経営2025年度主な取組結果【TOPICS】



人生100年にわたる安心・安全の提供

【1】幅広いリスクに対応した商品・サービスをお手頃価格で提供

- 当社は、「中高年層の健康不安・経済負担増大」「若年層の将来不安」「女性特有のリスク拡大」等といった、お客様の幅広いリスクに対応すべく、**生命保険商品の魅力向上や付帯サービスの拡充**を図っています。
- 2025年4月に、ご自身やご家族の医療・健康上の不安・悩みを、24時間365日、オンラインで医師に相談できる「**オンライン医療相談サービス アスクドクターズ**」を開始しました。
- 2026年2月に、「**はなさく医療**」について、高額になり得るがんの自由診療等の費用を通算1億円まで保障することで、最適な治療の選択をサポートする「**特定自費診療特約**」を新設するとともに、**骨折等の身近なリスクに備える保障を充実させる等の改定**を行いました。また、優秀な専門医を無料でご紹介する「**ベストドクターズ®・サービス**」について、**セカンドオピニオン受診費用も無料とする改定**を行いました。

□ 生命保険商品の魅力向上

2026年 2月改定	医療終身保険 (無解約払戻金型) (23)	引受緩和型医療終身保険 (無解約払戻金型)
2025年 9月改定	特定疾病一時給付保険 (無解約払戻金型) (22)	がん保険 (無解約払戻金型)
2025年 9月改定	収入保障保険 (無解約払戻金型)	

高額になり得るがんの自由診療等の費用を通算1億円まで保障する特約を新設

□ 付帯サービスの拡充

2025年 4月開始	オンライン医療相談サービス アスクドクターズ
	 【サービス提供会社】エムスリー株式会社
2026年 2月改定	ベストドクターズ®・サービス
	 【サービス提供会社】株式会社法研

*Best Doctors®, ベストドクターズおよびstar-in-crossロゴは米国およびその他の国におけるBest Doctors, Inc.の商標です。Best Doctors, Inc.は、Teladoc Health, Inc. およびTeladoc Health International,S.A.U.の一員です。

※生命保険商品・付帯サービス等は全て概要を説明したものであり、生命保険商品ご加入のご検討や付帯サービスのご利用にあたっては、最新の情報等を必ずご確認ください。

○サステナビリティ経営2025年度主な取組結果【TOPICS】



希望に満ちた未来世代を育む

【2】金融リテラシーと保険加入率向上に向けた情報発信・啓発活動

- 当社は、女性が忙しい毎日の中で自分のことを後回しにしない社会をつくることを目指し「I'm OK? PROJECT」を展開しています。WebやSNSを通じた情報発信や、乳がん検診の受診率が低い地域での乳がん検診啓発イベントの開催など様々な取組みを行っています。
- 2025年度は、**女性向けイベント出展や、札幌・大阪・福岡を中心に、地域における乳がん検診啓発イベントの開催（計14回）**など、女性が自分の心身に向き合うきっかけづくりや、今現在の健康リスクに備えるリアル接点の場として、**約8,400名と接点を持ちました。**
- また、2026年1月より、タレントの梅宮アンナさんと、「I'm OK? PROJECT」のアンバサダー契約を締結しました。**女性が自分のからだところの声に耳を傾け、無理をせず、自分らしく生きるための一歩を踏み出すきっかけを届けます。**
- その他、ニッセイサステナプロジェクト「につせーのせ！」において、乳がん検診啓発イベントの発信等、社外へ向けた当社取組みの発信を強化しています。

□「I'm OK? PROJECT」

女性特有のリスク拡大への対応・情報発信・啓発活動



「I'm OK? PROJECT」では女性が自分自身と向き合う大切さを発信し続けています。

梅宮アンナさんに、当社の想いにご賛同いただき、2026年1月より「I'm OK? PROJECT」のアンバサダーとして活動いただいています。

2024年8月に乳がんであることを公表された梅宮さんに、ご自身の体験や想いを発信いただきながら、全国の多くの女性に「わたしは、大丈夫？」と立ち止まるきっかけを提供し、女性の社会課題解決につなげていきます。



梅宮アンナさんをゲストに、乳がんに関するトークショーを実施



乳がん検診啓発イベント開催



イベント来場者へ自分と向き合うきっかけを提供

●日本生命「につせーのせ！」掲載HPより抜粋



イベントの様子



がん啓発活動

はなさく生命 乳がん検診啓発イベント

はなさく生命の「I'm OK? PROJECT」の一環で、2025年7月4、5日に大阪府大阪市にて乳がん検診啓発イベントを開催しました。当日は、日本生命からも8名がサポートスタッフとして参画し、イベントには51名の女性が参加し、うち約6割が乳がん検診を初めて受診したと回答しました。参加者からは「今まで検診を受けた事がなかったのですが、早期発見だと助かるというお話を聞き、後悔をしないようちゃんと2年に一度受診しようと思いました」といった声をいただきました。

社会への貢献ポイント

- ・幅広い地域・世代へのサービスや情報提供を行うことで、活力あふれる地域社会の創出に貢献
- ・がん検診受診の大切さの普及啓発への貢献
- ・大阪府のがん検診受診率向上に貢献

○サステナビリティ経営2025年度主な取組結果【TOPICS】



多様性と人権の尊重

【3】すべてのプロセスにおいて人権を尊重する経営

- あらゆる事業活動において人権尊重を基本とした経営に取り組むべく、人権研修・DE&I研修等の実施に加え、**役職員が安心して働くことのできる職場環境を整備**するべく、2025年10月、「**カスタマーハラスメント*への対応に関する方針**」を制定・公表しました。

*カスタマーハラスメント：お客様等からの申出・言動のうち、その内容の妥当性が認められないもの、またその妥当性に照らし、当該申出を実現するための手段・態様が社会通念上不相当なものであり、役員・職員の就業環境が害されると当社が判断したもの

□カスタマーハラスメントへの対応に関する方針

はなさく生命
日本生命グループ

2025年10月1日
はなさく生命保険株式会社

はなさく生命、「カスタマーハラスメントへの対応に関する方針」を公表

はなさく生命保険株式会社(代表取締役社長:山根隆男、以下「当社」)は、本日で「カスタマーハラスメントへの対応に関する方針」(別紙)を策定したことをお知らせします。

カスタマーハラスメントに該当する行為に毅然とした対応を行うことで、役員・職員が安心して働くことのできる職場環境を整備するとともに、今後とも、お客様の声に適切に、サービスの向上に努めます。

はなさく生命は、創業以来、企業理念として「新たな発想でお客様一人ひとりの人生をサポートし続ける」旨を掲げ、お客様にお約束した保険金・給付金等を確実にお支払いすることを通じて、お客様の生活の安定と向上に寄与するべく努めてまいりました。また、お客様からの御声援をより一層推進するため、「お客様本位の業務運営方針」を策定・公表するとともに、時代の変化を捉え、定期的な見直しを図っております。

一方で、ごく一部のお客様等からの社会通念に照らし合わせて著しく不当な申出内容や申出態様により、当社役員・職員の人格や尊厳を侵害する事象が発生しています。

当社は、お客様本位の業務運営の推進に努めており、これらもお客様からのご意見・ご要望に對して、真摯に対応しております。しかしながら、お客様等からの当社役員・職員の人格や尊厳を侵害する行為に對しては、毅然とした対応を行い、役員・職員が安心して働くことができる職場を整備することが「生命保険業界で最も働きやすく、最も働きがいのある会社」を目指す当社にとって不可欠であると考え、「カスタマーハラスメントへの対応に関する方針」を策定しました。

当社は、創業以来、企業理念として「新たな発想でお客様一人ひとりの人生をサポートし続ける」旨を掲げ、お客様にお約束した保険金・給付金等を確実にお支払いすることを通じて、お客様の生活の安定と向上に寄与するべく努めてまいりました。また、お客様からの御声援をより一層推進するため、「お客様本位の業務運営方針」を策定・公表するとともに、時代の変化を捉え、定期的な見直しを図っております。

一方で、ごく一部のお客様等からの社会通念に照らし合わせて著しく不当な申出内容や申出態様により、当社役員・職員の人格や尊厳を侵害する事象が発生しています。

当社は、お客様本位の業務運営の推進に努めており、これらもお客様からのご意見・ご要望に對して、真摯に対応しております。しかしながら、お客様等からの当社役員・職員の人格や尊厳を侵害する行為に對しては、毅然とした対応を行い、役員・職員が安心して働くことができる職場を整備することが「生命保険業界で最も働きやすく、最も働きがいのある会社」を目指す当社にとって不可欠であると考え、「カスタマーハラスメントへの対応に関する方針」を策定しました。

当社は、創業以来、企業理念として「新たな発想でお客様一人ひとりの人生をサポートし続ける」旨を掲げ、お客様にお約束した保険金・給付金等を確実にお支払いすることを通じて、お客様の生活の安定と向上に寄与するべく努めてまいりました。また、お客様からの御声援をより一層推進するため、「お客様本位の業務運営方針」を策定・公表するとともに、時代の変化を捉え、定期的な見直しを図っております。

一方で、ごく一部のお客様等からの社会通念に照らし合わせて著しく不当な申出内容や申出態様により、当社役員・職員の人格や尊厳を侵害する事象が発生しています。

当社は、お客様本位の業務運営の推進に努めており、これらもお客様からのご意見・ご要望に對して、真摯に対応しております。しかしながら、お客様等からの当社役員・職員の人格や尊厳を侵害する行為に對しては、毅然とした対応を行い、役員・職員が安心して働くことができる職場を整備することが「生命保険業界で最も働きやすく、最も働きがいのある会社」を目指す当社にとって不可欠であると考え、「カスタマーハラスメントへの対応に関する方針」を策定しました。



活力あふれる地域社会の創出

【4】多様なチャネルの展開・融合を通じ、若年から高齢まで、お客様の多様なライフスタイルに合わせた加入機会の提供

【5】デジタルと有人を組み合わせたサポートによる幅広い地域・世代へのサービス提供

- 2025年9月、**LINEを活用したお客様サポート体制を確立**し、いつでもLINEチャット上で不明点を問い合わせ可能な体制を構築しました。
- その他、2025年9月、「**はなさく収入保障保険**」のインターネット(Web)での取扱いを開始しました。また、お申込時には、健康診断書提出をWeb上で提出可能とする機能を構築しました。

□はなさく生命LINE公式アカウント

●主な機能

チャットでお悩み相談では、まとまった時間を確保できない方に向けて、スキマ時間を活用したLINEでの相談を受け付けています。専任のアドバイザーがお客様の保険に関する知識やお悩みごとに応じたサポートを行います。その他、LINEの「リッチメニュー」より、保険のお見積りや資料請求、各種事務手続き等をご利用いただくことができます。

●ピックアップ記事配信

定期的にキャンペーンや、各種情報発信など、お客様にとって有益な情報を配信しています。また、マイページとID連携いただくとログインなしでLINEから直接マイページをご利用いただくことが可能です。



○サステナビリティ経営2025年度主な取組結果【TOPICS】

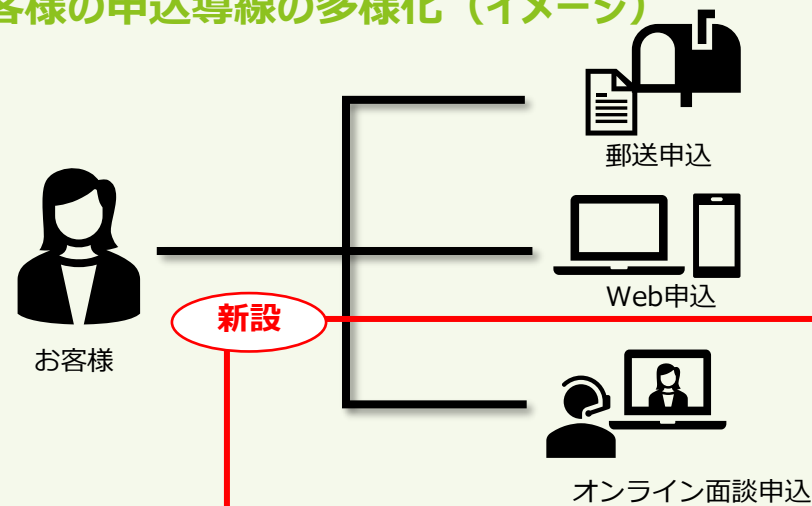


豊かな地球を未来につなぐ

【6】業務効率化やビジネスプロセス見直しによる環境負担の軽減 －エネルギー使用量やCO2排出量の抑制

- 当社では、ご契約のお申込からご契約後の各種手続き、保険金・給付金のご請求に至るまでの一連のプロセスでペーパーレス化推進することに加え、**お客様の申込導線を充実させ、リモートによるオンライン面談の手続きを実現することで、CO2排出量の抑制にもつながる取組**を推進しています。

□お客様の申込導線の多様化（イメージ）



経営基盤

人的資本の強化

【7】コンプライアンス・リスク管理態勢・内部統制システムの高度化

- 全役職員が参加する朝礼研修の機会等を捉え、様々な観点・視点から研修を実施し、コンプライアンス・リスク感性の醸成に努めています。

【8】ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの推進

- DE&I研修等の定期的な開催等を通じ、全役職員が一人ひとりの様々な違いを尊重し、多様な人材が多彩に活躍するための風土醸成に努めています。

【9】働きやすさの追求と健康経営の推進

- 当社は、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人認定制度」に基づく「**健康経営優良法人2026（大規模法人部門）**」に**2026年3月初認定**されました。

□健康経営の推進

